

1-4春闘第2回交渉報告

会社「2月に雪害があったが、1月に安定した輸送が続き年間累計で約1億円の貯金がある」

本部は本日10時より1-4春闘第2回目交渉を行いました。主な内容は以下の通りです。

会社 収入動向についての説明

【鉄道事業部門について】

- I, 2週間連続で雪害により運休が続いたが、その間の組合員のご苦勞に感謝する。
- II, 1月は安定した輸送が続き、コンテナ輸送量は103.7%、車扱は98.6%と全体で103%となり、年度累計でも100.3%となった。
2月は雪害で3億円の減収はあったが、本日時点で単月2500万円、年間累計で1億円の貯金がある。
- III, 年度末に向けて、①3月に荷物が集中する事から、ピークを前後月に均す。②営業面での收支改善を図る。③新たに利用いただく新規荷主に、営業社員が直接出向き今後の利用につなげていく。

【関連事業部門について】

- I, 平成25年度落ち着き見込は、約1億円の計画未達の見込みだが、経費削減に努めた結果、收支見込みは計画を達成する見込みである。

組合 会社の説明に対して

- I, 3月に87本増発するとしているが、要員や輪転資材に不足がないようにされたい。
- II, 今の輸送量増を一過性で終わらせる事なく、4月以降もつなげていける戦略的施策が必要である。
- III, 会社は今の駆け込み需要に安堵する事なく、気を引き締めて収入拡大に邁進する事。

会社 組合の指摘に対して

- I, 本社内調整を図りながら、増送には万全を期していく。
- II, 今の流れを来年度以降に繋げていく。流れに乗るのではなく、自ら作り出せるように施策を推進していく。
- III, 運賃制度の見直しなど様々な課題を克服して収入拡大につなげていく。

組合 最後に

会社は黒字なのに組合員の生活は厳しい。これだけ收支が出ているのは組合員の努力の成果であり、それに報いるべく誠意ある回答をもって会社の責任を果たされたい。

支払い能力は十分にある!!お決まりの「厳しい」という言い訳は一切させないぞ!!会社はペア満額回答をせよ!!